## データサイエンス学科課程表

#### 2023年度入学生適用

								開		講	学		年					備考
_		_		開講		1年			2年			3年			4年			
	5	予	科 目 名	講期	前	後	単	前	後	単	前	後	単	前	後	単		印一必修科目
				793	前期	後期	位	前期	後期	単位	期	後期	単位	前期	期	単位	,	印-選択必修科目 印-分野必修科目
		$\dashv$	聖書を学ぶ	半期	•		2						_					2日 万利 宏 16 付 日
			キリスト教の歴史と思想	半期			2										0	
			キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期									2				)	
		人	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期									2					2単位選択必修。4単位まで卒業
		間	キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期									2					単位に算入することができる。
		的	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期									2				}	
		基	共生社会と倫理	半期					0	2			_				)	
	Т	礎	科学技術社会と倫理	半期				0	0	2							} ©	2単位選択必修
	G	DE.	よき社会生活のためにA(法律)	半期		0	2										)	
	ベ		よき社会生活のためにB(福祉)	半期		-	2											2単位選択必修
			よき社会生活のためにC(健康)	半期	0	0	2										}	
	ı		リーディング&ライティング	半期	0	0	2										) _	OWAS IT WAS
	シ	知	クリティカル・シンキング	半期	0	0	2										$\} \bigcirc$	2単位選択必修
	ツ	的基	情報リテラシー	半期	0	0	2										0	
	ク		統計的思考の基礎	半期	0	0	2										) _	O 77 1구 28.11 5) 1/4
			科学的思考の基礎	半期	0	0	2										$\} \bigcirc$	2単位選択必修
			キャリア形成の探究	半期	0	0	2										)	
		-am	東北学院史の探究	半期							0	0	2					
		課題	データ活用による探究	半期				0	0	2								
		探究	地域ボランティア活動の探究	半期	0	0	2											6単位選択必修
		九	地域課題の探究	半期				0	0	2								
教			課題探究演習	半期		•	2										}	
養			哲学	半期	0	0	2										)	
教			芸術論	半期	0	0	2											
		人	文化の歴史	半期	0	0	2											
育			音楽	半期	0	0	2											
科		文	倫理学	半期	0	0	2										0	4単位選択必修
目		系	文学	半期	0	0	2											
			歴史学	半期	0	0	2											
			文化人類学	半期	0	0	2											
			言語論	半期	0	0	2										}	
			心理学	半期	0	0	2										)	
	共		社会学	半期	0	0	2											
	通		経営学	半期	0	0	2											
	教	社	経済学	半期	0	0	2											
	養		法学	半期	0	0	2											
		会	日本国憲法	半期	0	0	2											4単位選択必修
	科	系	現代の政治	半期	0	0	2											
	目		地理学	半期	0	0	2											
			社会福祉論	半期	0	0	2											
			ジェンダー論	半期	0	0	2											
			東北地域論	半期	0	0	2										J	
			数理の科学	半期	0	0	2											
		自	記号論理学	半期	0	0	2											
		然	生命の科学	半期	0	0	2											( )\( \( \)
			環境の科学	半期	0	0	2											4単位選択必修
		系	自然の科学	半期	0	0	2											
			先端科学と技術	半期	0	0	2											
			AI社会の基礎	半期	0	0	2										J	

※開講学年前期後期欄

●一原則としてその学期で開講。 ○一原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。 空欄一開講期はシラバス・履修要項を参照。

							開		講	学		年					備考
			開		1年			2年			3年			4年			備考
	分	科 目 名	講													, ©	)印-必修科目
			期	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		印-選択必修科目
				州	州	111/	州	刔	11/	州	刔	111/	州	州	11/.	, _	印-分野必修科目
		英語IA	半期	•		1										0	
	第	英語 I B	半期	<u> </u>	-	1										0	
	1 類	英語 II A	半期		-		•		1							0	
	炽	英語 II B	半期				_		1							0	
		ドイツ語 I A	半期	•		2		_	Ť							)	
		フランス語 I A	半期	•		2											
		中国語IA	半期	•		2											
		韓国・朝鮮語IA	半期	•		2											週2回開講
		ドイツ語 I B	半期	Ť		2										}	※Bの選択にあたってはAと
		フランス語 I B	半期		•	2											同一外国語を履修すること。
		中国語IB	半期			2											
		韓国・朝鮮語 I B	半期			2										J	
		ドイツ語 II A	半期			_			1								
		フランス語 II A	半期				•		1								
		中国語 II A	半期						1								
		韓国・朝鮮語ⅡA	半期						1								
		ドイツ語コミュニケーションA	半期						1								
		フランス語コミュニケーションA	半期						1								
外	第	中国語コミュニケーションA	半期						1								
		韓国・朝鮮語コミュニケーションA	半期						1								
国	2	ドイツ語 II B	半期						1								
語	類	フランス語ⅡB	半期						1								
科		中国語IIB	半期					•	1								
		韓国・朝鮮語ⅡB	半期						1								
		ドイツ語コミュニケーションB	半期						1								
		フランス語コミュニケーションB	半期	_					1								
		中国語コミュニケーションB	半期	_					1								
		韓国・朝鮮語コミュニケーションB	半期						_								
			半期						1			1					
		ドイツ語ⅢA フランス語ⅢA	半期				-			H		1					
			_									1					
		中国語ⅢA	半期半期									1					
		韓国・朝鮮語ⅢA		-			_					1					
		ドイツ語 II B	半期半期									1					
		フランス語IIB		_			_					1					
		中国語ⅢB	半期	_								1					
	,	韓国・朝鮮語ⅢB	半期				$\vdash$					1					「ベーン… 5 英語   屋板も化ニタムも老は
		   ベーシック英語	半期			1											「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修後に1年後期開講の「英語IA」を履修すること。ただし、「ベー
	笙	<b>ハー</b>	十州	_		1											「英語IA」を履修すること。ただし、「ベーシック英語」は進級・卒業要件には含まない。
	第 3	英語コミュニケーション	半期		0	2				$\vdash$							カック央前」は進載・卒業安件には含まない。 週2回開講
	類	英語 II A	半期	$\vdash$	$\vdash$							1					<b>22</b> 4 日 附 時
		英語ⅢB	半期	_			_					1					
$\vdash$		スポーツ実技A	半期	0	0	1	$\vdash$			H		1					
但曲	体育科目	スポーツ実技B	半期	0	0		-			$\vdash$							
	仲月付日	体育講義	半期	0	0	2				$\vdash$							
				$\vdash$		4	$\vdash$		Λ								
£m.	学科目	海外研究A	通年半期	-		0	-		4	$\vdash$							1 4 単位まで女業単位に答す
留:	千件 目	海外研究日	_	-		2				$\vdash$							4単位まで卒業単位に算入
-		海外研究C	半期			1	_										
1.1.	3 1 T2 -10	日本語IA	半期		-	1	-										
	人及び   生科目	日本語IB	半期	<u> </u>	•	1			1				_				
7年世	生件目	日本語IIA	半期	_					1	$\square$							
L		日本語ⅡB	半期						1								

※開講学年前期後期欄

●一原則としてその学期で開講。 ○一原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。 空欄一開講期はシラバス・履修要項を参照。

Y								開		講	学	2	年					備考
区 分   料 日 名   端 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前 前				開		1年			2年	:	<u> </u>	3年			4年			
A	×	分	科 目 名	講	前	谷	畄	前	谷	畄	ਜ	谷	畄	ਜ	谷	畄		
プレッシュバーソンセミナー   中期   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日				为	期	期	莅	期	崩	莅	期	期	莅	期	期	莅	}	
情報学演習 A   中期	$\vdash$		71	가가 유리			0								_		_	11 - 万到 化修件日
古代学院習B   中期   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日		) also		<b>-</b>			4						0					
日本の研究(中部課題)A 中頭		頂																
### ### ### ### ### ### ### ### ### #		習														2		
本語数字																		
数数   表現代的学   子明   ②   2   □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				-			9											
世					H													
## 一次		华/.																
##  ##  ##  ##  ##  ##  ##  ##  ##  ##		銰																
中   一   一   一   一   一   一   一   一   一		理								9								
一							9											
古	1 1									2								
度 性	門						2								_		_	
### ### ### ###	基																	
科目目       報       「カノログラミング基礎       早期       ● 2       □	盤																	
日   報	科	情			_					0								
#				-	_					-								
大工知能機論		報			-					-								
専門       社会調査基礎論       半期       ● 2       <																	0	
本と調査法       半期       0       2       0       0       2       0       0       2       0       0       0       2       0<										2								
社会調査法					_		_						2					
世 社 会 情報活用とデジタルヒューマニティーズ 半期 ● 2 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □					_		2										0	
本一ブンデータの活用とデータの可視化       半期       ● 2       ● 2         経営学概論       半期       ● 2       ● 2         ファシリテーション論       半期       ● 2       ● 2         プロジェクトマネジメントと組織論       半期       ● 2       ● 2         線形代数学B       半期       ● 2       ● 2         一種率・統計       半期       ● 2       ● 2         解析学A       半期       ● 2       ● 2         解析学B       +期       ● 2       ● 2         代数学A       +期       ● 2       ● 2         代数学B       +期       ● 2       ● 2         機両学A       +期       ● 2       ● 2         数理情報学A       +期       ● 2       ● 2         数理情報学B       +期       ● 2       ● 2         被素限数       +期       ● 2       ● 2         数理情報学B       +期       ● 2       ● 2         被素限数       +期       ● 2       ● 2         数理情報学A       +期       ● 2       ● 2         数学とコンピュータ       +期       ● 2       ● 2         感覚知覚情報論A       +期       ● 2       ● 2         のまり、一方のよりによります。       ● 2       ● 2         ・ 2       ● 2       ● 2				<b>-</b>	_					2								
会   経営学概論		社					2	_										
Tr y U y - v 3 2 2		^			_					2								
プロジェクトマネジメントと組織論       半期       ● 2         集合論       半期       ● 2         線形代数学B       半期       ● 2         微分積分学B       半期       ● 2         確率・統計       半期       ● 2         解析学A       半期       ● 2         解析学B       半期       ● 2         代数学A       半期       ● 2         代数学B       半期       ● 2         幾何学A       半期       ● 2         幾何学B       半期       ● 2         数理情報学A       半期       ● 2         数理情報学B       半期       ● 2         複素関数       半期       ● 2         フーリエ解析       半期       ● 2         感覚知覚情報論A       半期       ● 2         感覚知覚情報論A       半期       ● 2		会					2										0	
集合論線形代数学B       半期       0 2       2         線形代数学B       半期       0 2       2         微分積分学B       半期       0 2       2         確率・統計       半期       0 2       2         解析学A       半期       0 2       2         解析学B       半期       0 2       2         代数学A       半期       0 2       2         代数学B       半期       0 2       2         幾何学A       半期       0 2       2         幾何学B       半期       0 2       2         数理情報学A       半期       0 2       2         数理情報学B       半期       0 2       2         被素関数       半期       0 2       2         水震関数数       半期       0 2       2         感覚知覚情報論A       半期       0 2       2         感覚知覚情報論A       半期       0 2       2								•		2								
## P P P P P P P P P P P P P P P P P P	Ш		プロジェクトマネジメントと組織論	半期									2					
専用       (数分積分学B       半期       0       2       2         解析学A       半期       0       2       2         解析学B       半期       0       2       2         代数学A       半期       0       2       2         代数学B       半期       0       2       2         幾何学A       半期       0       2       2         数理情報学A       半期       0       2       2         数理情報学B       半期       0       2       2         被素関数       半期       0       2       2         7-リエ解析       半期       0       2       2         感覚知覚情報論A       半期       0       2       2         感覚知覚情報論A       半期       0       2       2					•		2											
中期       ● 2         解析学A       半期         解析学B       半期         代数学A       半期         代数学B       半期         幾何学A       半期         幾何学B       半期         数理情報学A       半期         数理情報学B       半期         夜素関数       半期         7-リエ解析       半期         数学とコンピュータ       半期         感覚知覚情報論A       半期         ● 2         感覚知覚情報論A       半期																		
専門目       新術学A       半期       ● 2       2         概析学B       半期       ● 2       2         代数学A       半期       ● 2       2         代数学B       半期       ● 2       2         幾何学A       半期       ● 2       2         幾何学B       半期       ● 2       2         数理情報学A       半期       ● 2       2         数理情報学B       半期       ● 2       2         複素関数       半期       ● 2       2         フーリエ解析       半期       ● 2       2         敷学とコンピュータ       半期       ● 2       2         感覚知覚情報論A       半期       ● 2       2								•		2								
専門       数       (大数学A       半期       0       2       2       (大数学A       (大数学B       半期       0       2			確率・統計										2					
専門 大数     代数学A     半期     ● 2       代数学B     半期     ● 2       幾何学A     半期     ● 2       幾何学B     半期     ● 2       数理情報学A     半期     ● 2       数理情報学B     半期     ● 2       複素関数     半期     ● 2       フーリエ解析     半期     ● 2       感覚知覚情報論A     半期     ● 2			解析学A							2								
専門     数       幾何学A     半期       機何学B     半期       数理情報学A     半期       数理情報学B     半期       複素関数     半期       フーリエ解析     半期       数学とコンピュータ     半期       感覚知覚情報論A     半期       ● 2       区域知覚情報論A     半期			解析学B	半期									2					
関     数       機何学A     半期       機何学B     半期       数理情報学A     半期       数理情報学B     半期       複素関数     半期       フーリエ解析     半期       数学とコンピュータ     半期       感覚知覚情報論A     半期       ● 2       感覚知覚情報論A     半期			代数学A										2					
理     機何学A     半期     ②     2       数理情報学A     半期     ③     2       数理情報学B     半期     ③     2       複素関数     半期     ③     2       フーリエ解析     半期     ③     2       数学とコンピュータ     半期     ③     2       感覚知覚情報論A     半期     ③     2	1 1	*4	代数学B	半期									2					
世 数理情報学A 半期 ● 2	門	奴	幾何学A								•		2					
数理情報学 B     半期     ● 2       複素関数     半期     ● 2       フーリエ解析     半期     ● 2       数学とコンピュータ     半期     ● 2       感覚知覚情報論 A     半期     ● 2	科	理	幾何学B	半期									2					
複素関数     半期       フーリエ解析     半期       数学とコンピュータ     半期       感覚知覚情報論A     半期    2  2  2  2  2  2  3  4  5  6  7  7  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8  8	目目		数理情報学A	半期						2								
フーリエ解析     半期     ● 2       数学とコンピュータ     半期     ● 2       感覚知覚情報論A     半期     ● 2			数理情報学B	半期							•		2					
数学とコンピュータ 半期 ● 2 感覚知覚情報論 A 半期 ● 2			複素関数	半期							•		2					
感覚知覚情報論A 半期 ● 2			フーリエ解析	半期							•		2					
			数学とコンピュータ	半期					•	2								
			感覚知覚情報論A	半期							•		2					
			感覚知覚情報論B	半期								•	2					
自然情報科学 半期 ● 2			自然情報科学	半期						2								

#### ( ●-原則としてその学期で開講。

※開講学年前期後期欄

○○一原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。 空欄一開講期はシラバス・履修要項を参照。

							開		講	 学		年	日神六	714 /		ハ・版	修要項を参照。
				_	1年			2年			3年	<u> </u>		4年			備考
5	Л	<b>1</b> 9	開		1 4	_	$\vdash$	4			3 4	_		44			"日 以版本[日
	分	科 目 名	講期	前	後	単	前	後	単	前	後	単	前	後	単	1 1	印-必修科目 印-選択必修科目
			774	期	期	位	前期	期	位	期	期	位	期	後期	単位	1 )	
$\vdash$							_										印-分野必修科目
		アルゴリズムとデータ構造	半期				•		2								
		プログラミング応用	半期						2								
		機械学習	半期							•		2					
		ソフトウェア開発論	半期									2					
		情報通信ネットワーク基礎論	半期						2								
	I-t-	情報通信ネットワーク運用論	半期							•		2					
1 1	情	データベースシステム	半期								•	2					
	-t-17	ウェブサイト構築法	半期						2								
	報	デジタルメディア表現と技術A	半期							•		2					
		デジタルメディア表現と技術B	半期									2					
		デジタルメディア制作	半期									_			2		
_		情報サービスとIoT	半期												2		
専		モデル化とシミュレーション	半期	_					2								
門		. ,-		_								_					
科		情報と職業	半期				_		_			2					
		社会統計学A	半期				•		2								
		社会統計学B	半期						2								
		社会調査実習A	半期				•		2								
		社会調査実習B	半期						2								
		多変量データ分析法	半期									2					
	社	ゲームスタディーズ	半期				•		2								
		社会ネットワーク基礎論	半期						2								
	会	数理社会学	半期								•	2					
		テキストマイニング	半期							•		2					
		情報とビジネス	半期						2								
		情報と地域連携	半期						_			2					
		マーケティングリサーチ	半期									2					
		情報と防災・福祉	半期									2					
$\vdash$			半期	├		0	$\vdash$			_			_				
		現代教職論				2	_									$\Diamond$	◇印は、教育職員免許状取得に
		教育基礎論	半期			2										$\Diamond$	以修。 □
		教育の制度と経営	半期			2										$\Diamond$	※印は、取得しようとする免許 の種類と教科によって履修方
		教育心理学	半期	_			_		2	_						$\Diamond$	法が異なる。(詳細は大学要
		教育課程論	半期				•		2							$\Diamond$	覧「教職課程」を参照のこと)
		道徳教育の理論と方法	半期						2							*	教育職員免許状を得るための 履修方法は、大学要覧(教職 -
		教育の方法と技術	半期						2							$\Diamond$	課程)を参照のこと。
		ICT活用の理論と方法	半期									2				$\Diamond$	
	教	教育相談の理論と方法	半期						2							$\Diamond$	
	職等	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							$\Diamond$	
	に	数学科教育法 (概論)	半期					•	2							*	
İ	関す	数学科教育法(理論)	半期							•		2				*	
	教職等に関する科目	数学科教育法(実践)	半期								•	2				*	
	<b>件</b> 目	数学科教育法(応用)	半期									2				*	
	-	情報科教育法(概論・理論)	半期									É				*	
		情報科教育法(実践・応用)	半期	$\vdash$			$\vdash$				•	2	_			*	
		特別支援教育論	半期	_						_		2	$\vdash$			<i>*</i> *	
		特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期	_								2				$\Diamond$	
		介護体験実習	通年	_						_		2	_		_	*	
		教育実習I	通年	_			_								3	$\Diamond$	
		教育実習Ⅱ	通年												2	*	
		教職実践演習(中・高)	半期												2	$\Diamond$	

# データサイエンス学科卒業要件(2023年度入学生より)

### ・卒業に必要な最低修得単位数

	区分			単位数			
		人間的基礎	10				
TGベーシック		知的基礎	6	22			
		課題探究	6		34		
		人文系	4		34		
共通教養科目		社会系	4	12			
		自然系	4				
外国語科目	第1類			4			
	演習 必修科目		10				
	数理 必修科目		2				
専門基盤科目	情報 必修科目		10	3	4		
	社会 必修科目		6				
			6				
専門科目 *1				34			
保健体育科目 留学科目(4単位まで) 専門基盤科目・専門科 他学部・他学科開講科	外国語科目第2類・第3類(「ベーシック英語」を除く)						
	合 計			124			

<sup>\*1</sup> 専門科目 (数理) または専門科目 (情報) の少なくとも一方から 6 単位以上を修得する必要がある。

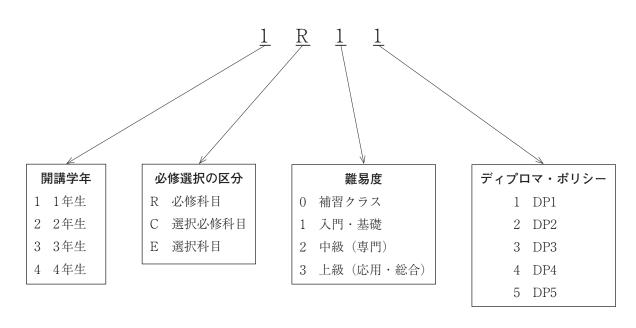
#### 〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が、全学共通の5つの学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー: DP)のうちどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている②は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、〇は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。なお、DP 5の細項目は、各学科の専門科目の学修によって達成を目指している方針・目標となります。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・ 目標をもっているかを理解し、履修の順序についてもしっかりと計画を立てておくことが大切です。

#### 〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。 右端の「ディプロマ・ポリシー」とは、その科目が最も達成しようとしている方針(DP)がどれかを示しています。



### (1) 情報学部 データサイエンス学科 カリキュラムマップ (学位授与の方針との対応)

			全学共通の学位授		1	1
		1	2	3	4	5
トンバリング	科目名	ことについて、キ リスト教の教えを	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる(汎 用的技能・能力)	の解決のために学 修成果を活用して	し、異なる認識・	果を活用及び説できる(専門分
1R11	聖書を学ぶ	0				
1R11	キリスト教の歴史と思想	0				
3C21	キリスト教学 A (キリスト教と倫理)	0				
3C21	キリスト教学 B (キリスト教と宗教)	0				
3C21	キリスト教学C(キリスト教と文化)	0				
3C21	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	0				
2C11	共生社会と倫理				0	
2C11	科学技術社会と倫理				0	
1C11	よき社会生活のために A(法律)				0	
					0	
1C11	よき社会生活のために B(福祉)				_	
1C11	よき社会生活のために C(健康)	0			0	
1C12	リーディング&ライティング		0			
1C12	クリティカル・シンキング	1	0			
1R12	情報リテラシー		0		0	
1C12	統計的思考の基礎		0		0	
1C12	科学的思考の基礎		0		0	
1C13	キャリア形成の探究	0		0		
3C13	東北学院史の探究	0		0		
2C23	データ活用による探究		0	0		
1C13	地域ボランティア活動の探究	0	_	0		
2C23	地域課題の探究		0	0	0	
1C23	課題探究演習		0	0	U U	
1E14	哲学				0	
1E14	芸術論				0	
1E14	文化の歴史				0	
1E14	音楽	0			0	
1E14	倫理学				0	
1E14	文学				0	
1E14	歴史学	0			0	
1E14	文化人類学	0			0	
1E14	言語論				0	
1E14	心理学				0	
1E14	社会学				0	
1E14	経営学				0	
1E14	経済学				0	
1E14	法学				0	
1E14	日本国憲法	0			0	
1E14	現代の政治	0			0	
1E14	地理学	<u> </u>			0	
1E14	社会福祉論				0	
1E14	ジェンダー論				0	
1E14	東北地域論				0	
1E14	数理の科学	†			0	
1E14	対年の代子   記号論理学				0	
		+	0		0	
1E14	生命の科学	+			_	
1E14	環境の科学	+			0	
1E14	自然の科学				0	
1E14	先端科学と技術	1			0	
1E14	AI 社会の基礎	+	0		0	
1R12	英語 I A	1	0		0	
1R12	英語IB		0		0	
2R22	英語 II A		0		0	
2R22	英語 I B		0		0	
1C12	ドイツ語 I A		0		0	
1C12	フランス語 I A		0		0	
1C12	中国語IA		0		0	
1C12	□韓国・朝鮮語IA	+	0		0	

1   1   1   1   1   1   1   1   1   1		I			与の方針(ディニ	 プロマ・ポリシー	)
### PART				ı	ı	I	T .
1012	ナンバリング	科目名	現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを ふまえた考察がで きる(現代をよく	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる(汎	課題を発見し、その解決のために学 修成果を活用して 取り組むことがで きる(課題発見・	ものでは、 ものでは、 とをなってでは、 となったのででは、 は、 のででできるできる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる(専門分野
1	1C12	ドイツ語 I B		0		0	
1012   製印・朝鮮諸王 B	1C12	フランス語 I B		0		0	
2002   1	1C12	中国語IB		0		0	
2E22				0		0	
Per   Pe						_	
PE222   韓国・朝鮮語I A		****	1	_			
PE22   ドイツ部コミュニケーションA   ①   ①   ②   ②   ②   ③   ③   ②   ③   ③   ③   ③						_	
20mm   10mm					_		
2002   神国語   1912						_	
2022   韓国・朝鮮語コミュニケーション A   ①   ①   ①   ②   ②   ②   ②   ②   ②   ②						_	
EP22							
2E22			-			_	
2E22 中国語 I B		***	1			_	
2E22   韓国・朝鮮新I B		****	<del>                                     </del>			_	
EE22						_	
ZE22			1				
20mm   10mm		1			_		
3E32   ドイツ語 A	2E22	中国語コミュニケーション B		0		0	
3E32	2E22	韓国・朝鮮語コミュニケーション B		0		0	
3E32 中国語 A   □   □   □   □   □   □   □   □   □	3E32	ドイツ語Ⅲ A		0		0	
3E32   韓国・朝鮮語Ⅲ A   □   □   □   □   □   □   □   □   □	3E32	フランス語Ⅲ A		0		0	
3E32 ドイツ語Ⅲ B	3E32	中国語Ⅲ A		0		0	
3E32	3E32	韓国・朝鮮語Ⅲ A		0		0	
3E32 中国語Ⅱ B 3E32 中国語Ⅲ B 3E32 中国語Ⅲ B 3E32 韓国 明解語Ⅲ B 3E32 英語Ⅲ A 3E32 英語Ⅲ A 3E32 英語Ⅲ A 3E32 英語Ⅲ B 3E32 第分研究 B 3E32 第分研究 B 3E32 第分研究 C 3E1E12 海外研究 C 3E1E12 日本語Ⅱ B 3E1E12 日本語Ⅲ B 3E1E12 日本語Ⅱ B	3E32	ドイツ語Ⅲ B				_	
3E32   韓国・朝鮮語Ⅲ B	3E32	フランス語Ⅲ B				0	
1E102						_	
1E12 英語コミュニケーション   □   □   □   □   □   □   □   □   □			-				
SE32 英語 II A							
3E32 英語Ⅲ B			<u> </u>			_	
TE11		7 4				_	
TE11		7 4					
TE12   体育講義   □   □   □   □   □   □   □   □   □							
2E32 海外研究 A   □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				0			
1E22 海外研究 B				_		0	
1E12 日本語 I A   □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	1E22			0		0	
TE12 日本語 I B   □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	1E12	海外研究 C		0		0	
2E12       日本語 I A       ●         2E12       日本語 I B       ●         1R14       フレッシュパーソンセミナー       ●         3R23       情報学演習 A       ●         4R33       総合研究(卒研課題) A       ●         4R33       総合研究(卒研課題) B       ●         1E12       基礎数学       ●         1R14       基礎統計学       ●         1E14       応用統計学       ●         1E14       線形代数学入門       ●         2E24       線形代数学A       ●         1E14       微分積分学A       ●         2E25       微分方程式       ●         1R14       情報社会と情報倫理       ●         1R14       情報社会と情報倫理       ●         1R14       コンピュータ科学       ●	1E12			0			
2E12       日本語 I B       ● <t< td=""><td></td><th></th><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>							
1R14   フレッシュパーソンセミナー   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○							
3R23 情報学演習 A   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○				0	_	_	
3R23   情報学演習 B   ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			0			0	
## AR33   総合研究 (卒研課題) A   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○					_		_
4R33   総合研究 (卒研課題) B   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○   ○	<b>-</b>		-		_		-
1E12       基礎数学       ○					_		_
1R14       基礎統計学       ○         1E14       応用統計学       ○         1E14       線形代数学入門       ○         2E24       線形代数学A       ○         1E14       微分積分学A       ○         2E25       微分方程式       ○         1R14       情報社会と情報倫理       ○         1R14       コンピュータ科学       ○			<del>                                     </del>				<u> </u>
1E14     応用統計学       1E14     線形代数学入門       2E24     線形代数学A       1E14     微分積分学A       2E25     微分方程式       1R14     情報社会と情報倫理       1R14     コンピュータ科学			<del> </del>				
1E14     線形代数学入門       2E24     線形代数学A       1E14     微分積分学A       2E25     微分方程式       1R14     情報社会と情報倫理       1R14     コンピュータ科学			1				
2E24       線形代数学 A       ○         1E14       微分積分学 A       ○         2E25       微分方程式       ○         1R14       情報社会と情報倫理       ○         1R14       コンピュータ科学       ○			<del> </del>			_	
1E14     微分積分学A       2E25     微分方程式       1R14     情報社会と情報倫理       1R14     コンピュータ科学						_	
2E25     微分方程式       1R14     情報社会と情報倫理       1R14     コンピュータ科学			1			_	
1R14     情報社会と情報倫理     ○       1R14     コンピュータ科学     ○		*****					0
1R14 コンピュータ科学 ©			0			0	-
1R14 プログラミング概論 O						_	
	1R14	プログラミング概論			0	0	

					プロマ・ポリシー	)
		1	2	3	4	5
ナンバリング	科目名	現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる(汎	課題を発見し、そ の解決のために学	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる(専門分野
2E25	プログラミング基礎			0		0
2R25	情報理論基礎				0	0
2R25	データサイエンスA	0		0		0
2E25	人工知能概論			0		0
3E35	データサイエンスB			0		0
1R14	社会調査基礎論				0	0
2E25	社会調査法					0
1E14	情報活用とデジタルヒューマニティーズ			_	0	0
2R25	オープンデータの活用とデータの可視化			0		0
1R14	経営学概論				0	0
2E23	ファシリテーション論	0		0	0	
3E33	プロジェクトマネジメントと組織論	0		0	0	
1E15	集合論					0
2E25	線形代数学B					0
2E25	微分積分学B					0
3E35	確率・統計					0
2E25	解析学A					0
3E35	解析学B					0
3E35	代数学 A					0
3E35	代数学B					0
3E35 3E35	幾何学A					0
3E35 2E25	幾何学 B  数理情報学 A					0
3E35	数理情報学B					0
3E35	複素関数					0
3E35	フーリエ解析					0
2E25	グークエグサイ			0		0
3E35	数子ピコンピューク					0
3E35	感覚知覚情報論B					0
2E25	自然情報科学					0
2E25	アルゴリズムとデータ構造					0
2E25	プログラミング応用			0		0
3E35	機械学習			0		0
3E35	ソフトウェア開発論			0		0
2E25	情報通信ネットワーク基礎論					0
3E35	情報通信ネットワーク運用論					0
3E35	データベースシステム					0
2E25	ウェブサイト構築法					0
3E35	デジタルメディア表現と技術 A					0
3E35	デジタルメディア表現と技術 B					0
4E35	デジタルメディア制作			0		0
4E35	情報サービスと IoT			0		0
2E25	モデル化とシミュレーション					0
3E35	情報と職業	0				0
2E25	社会統計学A	1				0
2E25	社会統計学B	1				0
2E25	社会調査実習 A			0		0
2E25	社会調査実習B			0		0
3E35	多変量データ分析法	-		0		0
2E25	ゲームスタディーズ	1				0
2E25	社会ネットワーク基礎論					0
3E35	数理社会学	-				0
3E35	テキストマイニング   情報とビジネス	1				0
2E25 3E35		-		0		0
	情報と地域連携  マーケティングリサーチ					
3E35	マーケティングリザーチ  情報と防災・福祉	-				0
3E35	TIFTKC  切火・佃位	I		0		

		全学共通の学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)										
		1	2	3	4	5						
ナンバリング	科目名	ことについて、キ リスト教の教えを	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる(汎 用的技能・能力)	課題を発見し、そ の解決のためにして 修成果を活用して 取り組むことが きる (課題発見・ 解決)		できる(専門分野						
1E14	現代教職論				0							
1E14	教育基礎論				0							
1E14	教育の制度と経営				0							
2E24	教育心理学				0							
2E24	教育課程論				0							
2E24	道徳教育の理論と方法				0							
2E24	教育の方法と技術				0							
2E24	ICT 活用の理論と方法				0							
3E35	教育相談の理論と方法				0							
2E35	生徒指導・進路指導の理論と方法				0							
3E35	数学科教育法 (概論)				0	0						
3E35	数学科教育法(理論)				0	0						
3E35	数学科教育法(実践)				0	0						
3E35	数学科教育法(応用)				0	0						
3E34	情報科教育法 (概論・理論)				0	0						
3E34	情報科教育法(実践・応用)				0	0						
2E24	特別支援教育論				0							
3E34	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法				0							
4E33	介護体験実習				0							
3E24	教育実習 I			0		0						
4E33	教育実習Ⅱ			0		0						
4E33	教職実践演習(中・高)			0								

### (2) 情報学部 データサイエンス学科 カリキュラムマップ (専門分野の学修成果との対応)

		専門	成果	
		1	2	3
ナンバリング	専門科目	現代社会における 情報の重要性を理 解し、その役割を 説明することがで きる。(情報の重要 性理解)	データを発表を 解要な を解要な を を を を き を き き き き き き き き き き き き き	情報科学、数理科学や社会大都学を経済を解析した。 データを解報を表す。 データを解報を表す。 に活志説明できる。(社会への価値還元)
1R14	フレッシュパーソンセミナー	0	0	0
3R23	情報学演習A	0	0	0
3R23	情報学演習B	0	0	0
4R33	総合研究(卒研課題) A	0	0	0
4R33	総合研究(卒研課題) B	0	0	0
1E12	基礎数学		0	
1R14	基礎統計学	0	0	
1E14	応用統計学	0	0	
1E14	線形代数学入門		0	
2E24	線形代数学A		0	
1E14	微分積分学 A		0	
2E25	微分方程式		0	
1R14	情報社会と情報倫理	0		0
1R14	コンピュータ科学	0	0	
1R14	プログラミング概論	0	0	
2E25	プログラミング基礎	0	0	
2R25	情報理論基礎	0	0	
2R25	データサイエンスA	0		0
2E25	人工知能概論	0		0
3E35	データサイエンスB	1 0		0
1R14	社会調査基礎論	<del>                                     </del>	0	0
2E25	社会調査法		0	0
1E14	情報活用とデジタルヒューマニティーズ			0
2R25	オープンデータの活用とデータの可視化			0
1R14	経営学概論			0
2E23	ファシリテーション論			0
3E33	ファンツァーノョン調   プロジェクトマネジメントと組織論			0
1E15	集合論	<del>                                     </del>	0	
2E25	線形代数学B		0	
2E25	微分積分学 B	+	0	
3E35	確率・統計		0	
2E25	解析学A	-	0	
			_	
3E35	解析学 B		0	
3E35	代数学 A	-	0	
3E35	代数学B		0	
3E35	幾何学A	+	0	
3E35	幾何学B	1	0	
2E25	数理情報学A	0	0	
3E35	数理情報学B	0	0	
3E35	複素関数	1	0	
3E35	フーリエ解析	1	0	
2E25	数学とコンピュータ	0		0
3E35	感覚知覚情報論 A	0	0	
3E35	感覚知覚情報論 B	0	0	
2E25	自然情報科学	0	0	
2E25	アルゴリズムとデータ構造	0	0	
2E25	プログラミング応用	0	0	
3E35	機械学習	0	0	
3E35	ソフトウェア開発論	0	0	0
2E25	情報通信ネットワーク基礎論	0	0	
3E35	情報通信ネットワーク運用論	0	0	
3E35	データベースシステム	0	0	
2E25	ウェブサイト構築法	0	0	
3E35	デジタルメディア表現と技術 A	0	0	
3E35	デジタルメディア表現と技術 B	0	0	
0200		1		
4E35	デジタルメディア制作			

		専門	科目が目指す学修	成果
		1	2	3
ナンバリング	専門科目	現代社会における理 情報の重要性とが理 解し、そことがで 説明。(情報の重要 性理解)	データを受ける を で が の の の の の の の の の の の の の の の の の の	情報科学、数理科学や社会科学を用いて影片新し、社会科を量のデータを解析を社会会に表情報を社の方にまた時報をもの方は表を説明できる。(社会への価値還元)
2E25	モデル化とシミュレーション	0	0	
3E35	情報と職業	0		0
2E25	社会統計学A		0	0
2E25	社会統計学B		0	0
2E25	社会調査実習 A		0	0
2E25	社会調査実習 B		0	0
3E35	多変量データ分析法		0	0
2E25	ゲームスタディーズ	0		0
2E25	社会ネットワーク基礎論	0		0
3E35	数理社会学		0	0
3E35	テキストマイニング	0	0	
2E25	情報とビジネス	0		0
3E35	情報と地域連携	0		0
3E35	マーケティングリサーチ	0		0
3E35	情報と防災・福祉	0		0